



酒づくりの歴史を今に伝える空間で

藤吉憲典個展 酒の器・祝の器

重要文化財である豊村酒造旧醸造場施設を会場に、陶芸作家の藤吉憲典さんに
よる展示会「藤吉憲典個展
「酒の器・祝の器」」が12月
19日から12月21日に開催さ
れました。

藤吉さんは津屋崎千軒内
に工房「花祭窯」を構え、古
伊万里に代表される肥前磁

器の伝統美を現代の美術
工芸として継承しつつ、後
世に残すことを使命とし
ている陶芸作家です。

普段は立ち入ることの
できない豊村酒造の本座
敷には、酒器や祝いの席を
彩る器、藤吉さんが描いた
掛け軸などが展示され、歴
史的建造物の設えに作品



▲お膳に並べた酒器を紹介する藤吉さん

が調和した空
間となってい
ました。県外
からも見学者
が訪れ、来訪
者を魅了して
いました。

藤吉さんは
「歴史ある空
間で作品がど
う映るのかを
考えた。文化
や歴史が失わ
れつつある今、
器を通じてそ
の価値を伝え
ていきたい」
と話していま
した。

地域を守る消防の連携

火災防ぎよ訓練

秋季火災予防運動の一環として、火災発
生時に迅速な対応ができるよう市消防団
と福津消防署が合同で、11月15日に火災
防ぎよ訓練を行いました。

訓練は、遠くの水利から数台の消防車を
つないで公園まで水を運び、火点に放水す
るもので、市消防団と福津消防署の協力体
制を改めて確認していました。

訓練会場となったあけぼの1号公園には
近隣住民も訪れ、子どもたちが消防服を
試着して放水を行い、真剣な表情で木を狙
い撃ちするなど、消防士体験を満喫してい
ました。



▲真剣な表情で訓練に臨む消防団員

大雨災害の被災者を支援

イケア・ジャパン株式会社―KEA福岡新宮から寄贈

大雨災害で被害を受
けた市民の生活再建支
援のため、11月15日、イ
ケア・ジャパン株式会
社から家具や寝具が寄贈
されました。イケア・
ジャパン株式会社には、
市長と原町連合会会長
から感謝状が贈られ、
テーブルなどを受け取っ
た市民は「ありがたい」
と感激していました。



▲支援品を贈るイケアの出水さん(右)と市長

復旧支援に活用します

豊前市から寄付

8月の大雨災害で被
害を受けた本市を支援
するため、11月20日に
豊前市の西元健市長が
寄付金を届けてくれま
した。

今回の寄付は「宇島
商工連盟」からのもの
で、被災されたかたが
たへの支援や復旧など
に幅広く活用していき
ます。



▲宇島商工連盟からの寄付を掲げる両市長

福津の中学生が国際大会に挑戦

台北市国際青少年野球選手権大会に出場

福岡福津ボーイズに
所属する古賀野海慧さ
んが、台湾・台北市で12
月に開催された「台北
市国際青少年野球選手
権大会」に県選抜の一員
として出場しました。

11月17日に市長を表
敬訪問し、激励を受け
た古賀野さんは「頑張
ります」と力強く答え
ていました。



▲活躍を誓う古賀野さんと福井市長

笑顔と元気を全国に届ける

チアダンス全国大会に出場

古賀市を拠点に活動
する「Double D」が、11
月開催の「第25回全日
本チアダンス選手権大
会・JAMfest JAPAN
Vol.23 in Tokyo」で
上位入賞を果たしまし
た。市の小・中学生メン
バーが、市長に演技動
画を披露し「緊張した
けれど楽しかった」と笑
顔で語っていました。



▲全国大会に出場したメンバーの皆さん

給食食材の生産者と交流

津屋崎小学校とあんずの里市生産者の交流会

津屋崎小学校3年生の児童が給食食材
の生産者との交流を行い、食材への感謝の
気持ちや郷土への愛着心を養う、津屋崎小
学校・あんずの里市交流会が、12月12日に
開催されました。

あんずの里市の職員による野菜クイズや
栄養教諭による紙芝居、市の特産品に関す
る授業が行われ、児童たちは興味津々に話
を聞いたり、質問をしたりしていました。当
日の給食は、市の特産品であるあんずジャ
ムや海藻のアカモクが使われた献立で、授
業の後には各教室で生産者と一緒に食べ、楽
しく交流していました。



▲栄養教諭の紙芝居に聞き入る児童

長年親しまれた井原書店が閉店へ

今回は広報ボランティア尾崎美和子さんからの投稿です

街角カメラリポート

JR福岡駅前で長年営業してき
た「井原書店」が、令和8年2月27
日(金)午後5時をもって閉店する
ことになりました。玄関に置かれた
キャラクター人形の横に「都合に
より閉店させていただくことにな
りました」と貼り紙が掲示されて
いました。

いつでも、いつまでも井原書店
はあるものと思っていたので、閉
店の知らせには大変驚きました。

理由が気になり、店主の井原さん
に取材を申し込んだところ、快く
応じていただき、話を聞くと「跡を
引き継ぐ人がいないから」とのこと
でした。

井原書店は、福岡小・中学校の
教科書の配達をはじめ、雑誌など
も取り扱い、地域の暮らしに寄り
添ってきました。昭和20年に創業
し、現在の店主は三代目に当たり
ます。長きにわたって書店を営

み、多くの人が足を運んだことと
思います。寂しくなりますが、長い
間、大変おつかれさまでした。



▲地域に親しまれてきた井原書店